

岩手県高等学校文化連盟放送専門部

平成 28 年度 第 3 回理事会

平成 29 年 2 月 17 日(水) 15:00～17:00

岩手中・高等学校 合同教室

次第

開会	専門部長挨拶	自己紹介	議長選出	
報告	1 事業報告			3
	(1) 大会事業			4
	(2) 講習会事業			5
	(3) 研修事業			6
	(4) その他			6
	2 会計中間報告			
	(1) 一般会計中間報告			7
	(2) 事業費会計①NHK 杯県大会 決算報告			8
協議	1 事業費会計決算報告			
	(1) 事業費会計②新人大会 決算報告			9
	(2) 事業費会計③講習会事業 決算報告			10
	2 平成 29 年度事業の推進について			
	(1) 役員(非改選期)			11
	(2) 事業計画			11
	3 その他			12
連絡	1 平成 29 年度以降の上位大会			
	(1) 確定している日程等			13
	(2) 第 64 回 NHK 杯全国高校放送コンテストについて			13
	(3) 第 41 回全国高等学校総合文化祭放送部門について			14
	(4) 第 21 回東北高等学校放送コンテストについて			14
	2 平成 30 年度の事業日程(予定)			15
	3 その他			
	(1) 盛岡支部主催番組講習会について			16
	(2) 県高文連理事会報告			16
	(3) 旅費の計算について			16
	(4) 県高文連登録について			16
	(5) その他			16
閉会				
資料	岩手県高等学校文化連盟放送専門部規約			17
	平成 28 年度高文連紀要原稿・大会結果			(別冊)

<http://www2.iwate-ed.jp/housou/2016/bod20170217.pdf>

平成 28 年度役員 (理事校 28 校, 出席者は下線)

専門部長	岩手中・高等学校長	<u>村井伸吾</u>	
副専門部長	盛岡白百合学園高等学校長	荻原禮子	次期事務局校
専門部代表理事	岩手中・高等学校	<u>松田満</u>	事務局長(上位大会担当*)
専門部理事			
岩手県立盛岡第一高等学校	<u>細川純平</u> ・谷藤さなえ		平成 44～45 年度事務局校
岩手県立盛岡第二高等学校	<u>小田諭</u> ・新田剛史		平成 32～33 年度事務局校
岩手県立盛岡第三高等学校	<u>高橋篤志</u> ・大内寿文		平成 34～35 年度事務局校
岩手県立盛岡第四高等学校	<u>澤瀬政則</u> (監事)・佐藤文子・佐藤満		平成 50～51 年度事務局校
岩手県立盛岡北高等学校	安藤剛		平成 48～49 年度事務局校
岩手県立盛岡南高等学校	<u>川崎博子</u>		平成 36～37 年度事務局校
岩手県立不来方高等学校	<u>金子剛</u> ・高舘信子		平成 38～39 年度事務局校
岩手県立杜陵高等学校定時制	<u>佐藤素子</u> ・佐々木勝宏		
岩手県立盛岡工業高等学校	黒須智一・太田原章克		平成 40～41 年度事務局校
岩手県立盛岡商業高等学校	西村隆一・齋藤秀幸・ <u>高橋昭宏</u> ・谷崎勝広・元木達也		平成 42～43 年度事務局校
紫波総合高等学校	<u>鈴木勇二</u> (盛岡支部理事・次年度東北大会事務局)・鈴木俊		
盛岡市立高等学校	伊藤晃・ <u>山屋賢一</u>		平成 46～47 年度事務局校
岩手高等学校	<u>堀江崇子</u> ・長澤進也		事務局校
盛岡白百合学園高等学校	<u>松尾聡</u> (監事)・高橋正義・成田奈穂		次期事務局校
岩手県立花巻北高等学校	金田知佐子(花巻支部理事)		
岩手県立花巻農業高等学校	<u>濱谷伸広</u>		
岩手県立花北青雲高等学校	加藤啓		
岩手県立黒沢尻北高等学校	<u>二階堂幸枝</u> (北上支部理事)・阿部尚史		
専修大学北上高等学校	野村学・藤原悟		
岩手県立前沢高等学校	水賀美佑紀・川原恵理子		
岩手県立岩谷堂高等学校	遠藤ゆかり(奥州支部理事)・及川悠・多田侑司		
岩手県立一関工業高等学校	佐々木亜紀子(一関支部理事)・金子季三子		
岩手県立大船渡高等学校	菊田光哉(気仙支部理事)		
岩手県立釜石高等学校	<u>小菅直人</u> (釜石支部理事)		
岩手県立宮古高等学校	<u>山崎治子</u> (宮古支部理事)・金聡美		
岩手県立宮古工業高等学校	<u>菊地達哉</u> (上位大会担当**)・和山真也		
岩手県立久慈高等学校	松田隆(久慈支部理事)		
岩手県立福岡高等学校	<u>曾我範晃</u> (二戸支部理事)		

(* 松田満: NHK 杯運営委員)

(** 菊地達哉: NHK 杯運営部, 高文連全国放送専門部理事, 東北高文連放送部会理事, 東北アナ朗事務局)

報告1 事業報告

月	日	曜	事業名 (太字は生徒参加の事業)	会場	主催者 (太字は主催)
4	8	金	県高文連第1回理事会	サンセール盛岡	県高文連
4	22	金	理事総会・第1回理事会	岩手高校	放送専門部
5	13	金	県高文連事務局長会議他	サンセール盛岡	県高文連
5	24	火	第68回岩手県高等学校総合体育大会総合開会式 司会(盛岡第一・盛岡第二・杜陵・盛岡白百合)	運動公園	協力事業 県高体連
6	6	月	第39回岩手県高等学校総合文化祭放送部門大会兼 第63回NHK杯全国高校放送コンテスト岩手県大会 (23校・152+288名・204エントリー)	県民会館	放送専門部・NHK
6	27	月	第16回東北高等学校アナウンス朗読コンテスト (8校・23名・13エントリー)	細野コミュニティセンター	東北高文連 主管事業
7	2	土	NHK杯全国高校放送コンテスト担当者会議	NHK放送センター(東京)	全放連・NHK
7	16	土	アナウンス朗読講習会 (11校・50名)	NHK盛岡放送局	放送専門部
7	25	月	第63回NHK杯全国高校放送コンテスト (10校・66名・25エントリー)	NHKホール他(東京)	全放連・NHK
7	28	木	Nコン番組制作セミナー (7校・51名)	NHKホール(東京)	全放連・NHK
7	30	土	交通安全テレビCM制作講習会1 (5校・26名)	IBC岩手放送	協力事業 IBC岩手放送
8	1	月	高文連全国放送専門部理事会	広島国際会議場	全国高文連
8	2	火	第40回全国高等学校総合文化祭(広島大会) 放送部門(7校・23名・9エントリー)	広島国際会議場	全国高文連
8	3	水	交通安全テレビCM制作講習会2 (5校・47名)	IBC岩手放送	協力事業 IBC岩手放送
8	6	土	短歌甲子園アナウンス講習会 (2校・15名)	プラザおでって	盛岡支部協力事業 盛岡市
8	8	月	第11回全国高校生短歌大会 司会 (盛岡第一・盛岡第二)	姫神ホール・盛岡劇場	盛岡支部協力事業 盛岡市
8	17	水	東北地区高校放送部顧問勉強会 (3校・3名)	仙台市シルバーセンター	協力事業
8	19	金	いわて国体・いわて大会式典司会練習会 (3校・3名)	北上陸上競技場	協力事業 岩手県
8	20	土	いわて国体・いわて大会式典司会練習会 (3校・3名)	北上陸上競技場	協力事業 岩手県
8	29	月	第2回理事会	岩手高校	放送専門部
9	2	金	東北地区高等学校文化連盟放送部会理事会	八戸市公会堂	東北高文連
9	16	金	いわて国体式典総合練習会 (3校3名)	北上陸上競技場	協力事業・岩手県
9	17	土	いわて大会式典総合練習会 (2校2名)	北上陸上競技場	協力事業・岩手県
9	18	日	セミナーサポート事業②放送講習会 (19校116名、うち県外3校6名)	県民会館	放送専門部
9	18	日	いわて教育の日のつどい 司会(盛岡第一)	県民会館中ホール	協力事業・岩手県
9	21	水	いわて国体総合リハーサル (3校・3名)	北上陸上競技場	協力事業・岩手県
9	25	日	いわて国体総合開会式 (3校・3名)	北上陸上競技場	協力事業・岩手県
10	1	土	岩手芸術祭開幕フェスティバル 司会(盛岡第一)	県民会館大ホール	協力事業・岩手県
10	8	土	いわて国体総合閉会式 (3校・3名)	北上陸上競技場	協力事業・岩手県
10	11	火	セミナーサポート事業③メディアコミュニケーションセ ミナー	県民会館他	放送専門部
10	12	水	第39回岩手県高等学校総合文化祭総合開会式 (花巻北(遠野高校主管))	遠野市民センター	県高文連 (花巻支部主管)
10	14	金	いわて大会総合リハーサル (2校2名)	北上陸上競技場	協力事業・岩手県
10	15	土	いわて大会開会式 (2校2名)	北上陸上競技場	協力事業・岩手県
10	22	土	いわて大会閉会式 (2校2名)	北上陸上競技場	協力事業・岩手県
10	24	月	第12回高校生交通安全テレビCMコンテスト (9校50名)	盛岡グランドホテル	協力事業・岩手県
10	26	水	第39回岩手県高等学校総合文化祭放送部門大会兼 第34回岩手県高等学校放送新人大会 (22校・189名・170エントリー)	県民会館	放送専門部
11	2	水	セミナーサポート事業④番組講習会 (8校65名)	県民会館	放送専門部
11	24	木	セミナーサポート事業⑤アナウンス朗読講習会 (12校51名)	県民会館	放送専門部
12	23	金	校内放送指導者講座 (2名派遣・計5名参加)	千代田放送会館(東京)	全放連・NHK
12	27	火	第20回東北高等学校放送コンテスト (13校・69名・36エントリー)	八戸市公会堂・ 八戸市公民館	東北高文連
2	4	土	第3回理事会・会計監査	岩手高校	放送専門部
2	17	金	番組講習会	おでってホール	盛岡支部
3	24	金			
3	25	土			

(1) 大会事業 (全結果は別冊に掲載)

・いずれも第 39 回岩手県高等学校総合文化祭放送部門大会として開催。

ア 第 63 回 NHK 杯全国高校放送コンテスト岩手県大会 6 月 6 日(月)-7 日(火) 県民会館

・NHK 杯全国大会(平成 28 年 7 月)の予選として実施。

イ 第 34 回岩手県高等学校放送新人大会 11 月 2 日(水) 県民会館

・東北高等学校放送コンテスト(青森大会, 平成 29 年 2 月)ならびに第 41 回全国高等学校総合文化祭放送部門(宮城大会, 平成 29 年 8 月)の予選として実施。

・第 41 回全国高総文祭参加推薦は次のとおり。

アナウンス部門…盛岡白百合学園(2)奥山あかり・(2)村田佳子, 盛岡第二(2)本郷晴乃
朗読部門…盛岡第一(2)谷藤遥, 不来方(2)佐藤玲香, 花巻北(2)高橋美綺
オーディオピクチャー部門…宮古工業, ビデオメッセージ部門…花巻農業, 黒沢尻北

ウ 上位大会等 (担当: 宮古工業高校・菊地達哉)

① 第 16 回東北高等学校アナウンス朗読コンテスト 6 月 27 日(月)-28 日(火) 安比高原
岩手県高文連放送専門部の主管で実施。

② 第 63 回 NHK 杯全国高校放送コンテスト 7 月 25 日(月)-28 日(木) NHK ホール他
決勝進出(アナウンス準優勝・盛岡第一(3)照井渚彩)は 2 年ぶり, 入賞 6

③ 第 40 回全国高等学校総合文化祭放送部門 8 月 2 日(火)-3 日(水) 広島国際会議場
アナウンス部門(盛岡白百合(2)奥山あかり)とビデオメッセージ部門(盛岡第一)で優秀賞。
岩手県の総合成績は 3 位相当。

④ 第 20 回東北高等学校放送コンテスト 2 月 4 日(土)-5 日(日) 八戸市公会堂・八戸市公民館
テレビキャンペーン部門最優秀賞(黒沢尻北)など, 入賞 10。

アナウンス部門	盛岡白百合学園(2)奥山	あかり	優秀賞(2~3 位相当)
	盛岡白百合学園(2)村田	佳子	奨励賞(11~20 位相当)
	盛岡第二	(2)本郷 晴乃	奨励賞(11~20 位相当)
朗読部門	杜陵	(1)柳沢 健太	優秀賞(2~3 位相当)
	不来方	(2)佐藤 玲香	奨励賞(11~20 位相当)
	盛岡第一	(2)谷藤 遥	奨励賞(11~20 位相当)
ラジオキャンペーン部門	(入賞無し)		
テレビキャンペーン部門	黒沢尻北	初挑戦	最優秀賞
	黒沢尻北	あなたの一步	優秀賞(2~3 位相当)
	宮古	先生チャレンジ	優秀賞(2~3 位相当)
	宮古工業	いつでも初挑戦	優良賞(4~6 位相当)

(2) 講習会事業

- ・セミナーサポート事業，盛岡支部事業，上位大会関連事業，協力事業関連として実施。

ア 放送専門部・盛岡支部主催

- ① **アナウンス朗読講習会** 7月16日(土) NHK 盛岡放送局
大槻隆行アナ・上原康樹アナ(NHK 盛岡局)による全国大会出場者への指導。
- ② **放送講習会** 9月18日(日) 県民会館
広島県立五日市高等学校放送部 荷宮嗣磨先生・石井七瀬さん・岩元萌々香さん・三谷明由実さん(2年)を招聘。県内校の活動発表は盛岡白百合学園高校放送部。
- ③ **メディアコミュニケーションセミナー** 10月12日(水) 県民会館・テレビ岩手
樋田由美子(パネット)，加藤久智・高橋典子(IBC 岩手放送)，中野圭(テレビ岩手)各氏による部門別の講習。
- ④ **番組講習会** 11月24日(木) 県民会館
中野圭氏(テレビ岩手)による東北大会出場校への指導。
- ⑤ **アナウンス朗読講習会** 12月23日(金) 県民会館
安田知博氏による東北大会出場者等への指導。
- ⑥ **番組講習会** 3月24日(木)-25日(金) おでつて，盛岡支部主催
井手広法氏による指導を予定。→ 連絡3(1)

イ 上位大会関連・協力事業関連

- ① **第12回高校生交通安全テレビCMコンテスト・制作講習会**
7月30日(土)・8月6日(土)，10月26日(水) 岩手県ほか主催，IBC 岩手放送によるCM制作についての指導。講習会は2回同内容で計10校73名参加。
- ② **Nコン番組制作セミナー** 7月28日(木) 東京 NHK ホール
NHK 杯全国大会後に東京で実施。NHK のスタッフによる指導。盛岡第一・盛岡第二・岩手・盛岡白百合学園・黒沢尻北・宮古・宮古工業の7校51名参加。
- ③ **第11回全国高校生短歌大会司会・講習会** 8月8日(月)，17日(水)-19(金) 盛岡劇場他
畑中美耶子氏による指導。盛岡第一・盛岡第二の2校15名が担当。
- ④ **その他**
 - ・高総体開会式司会 5月24日(火) 運動公園…盛岡第一・盛岡第二・杜陵・盛岡白百合
 - ・IAT 純情応援歌 5~7月
 - ・いわて国体・いわて大会
盛岡第一・照井渚彩，盛岡白百合学園・奥山あかり，黒沢尻北・高橋礼子
 - ・いわて教育の日のつどい司会 9月21日(木) 県民会館…盛岡第一・照井渚彩
 - ・岩手芸術祭開幕フェスティバル司会 10月8日(土) 県民会館…盛岡第一・照井渚彩
 - ・Radio っていいね! CMコンクール 12~1月 IBC 岩手放送他

(3) 研修事業

- ア 校内放送指導者講座(12/27-28, 千代田放送会館)…2名派遣, 合計5名が参加。この講座への岩手からの参加者は累計32名(複数回参加を除く)となり, 指導力・審査力の向上につながっています。
- イ 生徒派遣事業…今年度は該当無し。アナウンス・朗読で次年度の全国総文代表に1年生が選ばれた場合に検討するものです。
- ウ 盛岡支部主催番組講習会への補助…第2回理事会で支出について承認済み。3月の盛岡支部主催の番組講習会への補助をおこなうものです。支出項目は, 一般会計/事業費/研修事業。

(4) その他

- ア 部員数調査…第2回理事会で報告。
- イ 高文連表彰…第2回理事会で報告。次のとおり県高文連に推薦し, 表彰を受けています。
 - 連盟賞(生徒表彰)…平成27年9月1日～平成28年8月31日に全国大会(総文祭・NHK杯など)で優良賞(3位)以内に入賞した個人及び部(団体)。
 - ・盛岡第一高校 照井渚彩
第63回NHK杯全国高校放送コンテストアナウンス部門準優勝
 - ・盛岡白百合学園高校 奥山あかり
第40回全国高等学校総合文化祭放送部門アナウンス部門優秀賞
 - ・盛岡第一高校 放送委員会
第40回全国高等学校総合文化祭放送部門ビデオメッセージ部門優秀賞
 - 功労賞(教職員表彰)…平成26年4月1日～平成27年3月31日に退職した教職員で, 専門部長・指導者として全国大会優良賞(3位)以内に入賞したもの, 指導者として全国大会に10回以上出品・出演させた方。
 - ・内藤賢一 先生(盛岡北高等学校でご退職) 平成25年度放送専門部長
 - ・児玉 純 先生(盛岡工業高等学校でご退職) 1995年第33回千代田杯全国高等学校放送コンクールラジオ制作CM部門奨励賞「青く美しい地球へ」(盛岡商業)など, 指導者として全国入賞多数

報告 2 会計中間報告

(1) 一般会計中間報告 (平成 29 年 2 月 16 日現在)

1 収入の部

(単位: 円)

項目	予算額	決算額	予算残高	備考
A 前年度繰越	132,202	132,202	0	
B 登録料	180,000	200,000	20,000	1校あたり 10,000
C 参加料				
C-01 NHK杯県大会参加料	160,000	177,000	17,000	1エントリーあたり1,000
C-02 新人大会参加料	140,000	142,000	2,000	1エントリーあたり1,000
参加料小計	300,000	319,000	19,000	
D 補助金				
D-01 県高総文祭部門費	80,000	80,000	0	NHK杯27,905・新人大会52,095
D-02 セミナーサポート費	420,000	430,000	10,000	講習会430,000
D-03 強化費	50,000	50,000	0	講習会50,000
D-04 専門部補助	170,000	170,000	0	
D-05 研修費	50,000	50,000	0	
補助金小計	770,000	780,000	10,000	
E 雑収入	798	5	-793	利息
合計	1,383,000	1,431,207	48,207	

2 支出の部

項目	予算額	決算額	予算残高	備考
A 運営費				
A-01 分担金	30,000	30,000	0	東北高文連放送部会費・東北県参加料
A-02 事務費	1,000	80	920	事務費・通信費・会議費
A-03 旅費	40,000	26,720	13,280	第3回理事会等
運営費小計	71,000	56,800	14,200	
B 事業費				
B-01 NHK杯県大会	350,000	204,905	145,095	事業予算・決算別途
B-02 新人大会	380,000	377,559	2,441	事業予算・決算別途
B-03 講習会	512,000	524,724	-12,724	事業予算・決算別途
B-04 研修事業	8,000	139,160	-131,160	全国研修会派遣補助等
事業費小計	1,250,000	1,246,348	3,652	
C 予備費	62,000	0	62,000	
総計	1,383,000	1,303,148	79,852	

3 残高

$$\text{収入済額} - \text{支出済額} = 1,431,207 - 1,303,148 = 128,059$$

- ・次年度第1回理事会で決算報告をおこなう。
- ・年度内の出納としては、東北大会の県参加料返金がある見込み。
- ・登録料について、被災校の免除(3校 30,000円)をおこなった。登録料の前年度決算額との増減は20,000円の増。

(2) 事業費会計①NHK 杯県大会 決算報告 (第2回理事会で承認済)

1 収入の部

(単位: 円)

項目	予算額	決算額	予算残高	備考
1 参加料	160,000	177,000	17,000	一般会計収C-01
2 県高総文祭部門費	40,000	27,905	-12,095	一般会計収D-01
3 専門部補助	80,000	0	-80,000	一般会計収D-04
4 強化費	50,000	0	-50,000	一般会計収D-03
5 一般会計より	20,000	0	-20,000	一般会計収B
合計	350,000	204,905	-145,095	

2 支出の部

項目	予算額	決算額	予算残高	備考
A 報償費				
A-01 審査員謝金	20,000	0	20,000	NHK以外の専門職審査員の場合1名
A-02 表彰費	53,000	45,624	7,376	楯(最優秀賞・優秀賞)
報償費小計	73,000	45,624	27,376	
B 旅費				
B-01 県大会関係	55,000	30,325	24,675	第1回理事会・設営等
B-02 上位大会関係	130,000	43,280	86,720	担当者会議(・全国大会運営委員)
旅費小計	185,000	73,605	111,395	
C 需用費				
C-01 食糧費	55,000	52,164	2,836	審査員・係
C-02 資料費	3,000	1,322	1,678	事務用品
需用費小計	58,000	53,486	4,514	
D 役務費	2,000	340	1,660	郵券・上位大会手続き・手数料
E 予備費	32,000	31,850	150	上位大会被災校参加料
総計	350,000	204,905	145,095	

3 残高

$$\text{収入済額} - \text{支出済額} = 204,905 - 204,905 = 0$$

監査の結果、適正と認めます。

平成28年9月2日

監査 澤 瀬 政 則
監査 松 尾 聡

- ・参加料の決算額は前年度決算額と比べて15,000円増加した。
- ・被災校の参加料免除(3校26エントリー, 26,000円), ならびに一般会計の学校登録料免除(3校, 30,000円)をおこなった。
- ・支出決算額は前年度決算額と比べて23,236円減少した。
- ・被災校の東北アナウンス朗読コンテスト参加料1名2,850円を予備費から支出した。
- ・被災校のNHK全国高校放送コンテスト全国大会参加料29,000円を予備費から支出した。

協議 1 事業費会計決算報告

(1) 事業費会計②新人大会 決算報告

1 収入の部

(単位: 円)

項目	予算額	決算額	予算残高	備考
1 参加料	140,000	142,000	2,000	一般会計収C-02
2 県高総文祭部門費	40,000	52,095	12,095	一般会計収D-01
3 専門部補助	90,000	170,000	80,000	一般会計収D-04
4 研修費	50,000	5,276	-44,724	一般会計収D-05
5 一般会計より	60,000	8,188	-51,812	一般会計収B
合計	380,000	377,559	-2,441	

2 支出の部

項目	予算額	決算額	予算残高	備考
A 報償費				
A-01 審査員謝金	80,000	80,000	0	20,000*4
A-02 表彰費	53,000	52,760	240	楯(最優秀賞・優秀賞)
報償費小計	133,000	132,760	240	
B 旅費				
B-01 県大会関係	50,000	36,695	13,305	第2回理事会・設営等
B-02 上位大会関係	113,000	123,761	-10,761	高文連全国放送専門部理事会・東北理事会
旅費小計	163,000	160,456	2,544	
C 需用費				
C-01 食糧費	45,000	39,480	5,520	審査員・係
C-02 資料費	3,000		3,000	事務用品
需用費小計	48,000	39,480	8,520	
D 役務費	5,000	2,874	2,126	郵券・上位大会手続き・手数料
E 予備費	31,000	41,989	-10,989	上位大会被災校参加料。不足11円はB-02で支出
総計	380,000	377,559	2,441	

3 残高

$$\text{収入済額} - \text{支出済額} = 377,559 - 377,559 = 0$$

監査の結果、適正と認めます。

平成29年2月17日

監査 澤 瀬 政 則

監査 松 尾 聡

- ・参加料の決算額は前年度決算額と比べて3,000円増加した。
- ・被災校の参加料免除(3校 28 エントリー=28,000円)をおこなった。
- ・被災校の上位大会参加料(全国高総文祭放送部門1校 2,000円, 東北高等学校放送コンテスト2校 8 エントリー=40,000円)を予備費から支出した。
- ・支出決算額は前年度決算額と比べて16,911円の増。

(2) 事業費会計③講習会事業 決算報告

1 収入の部

(単位: 円)

項目	予算額	決算額	予算残高	備考
1 セミナーサポート費	420,000	430,000	10,000	一般会計収D-02
2 強化費		50,000	50,000	一般会計収D-03
3 専門部補助			0	一般会計収D-04
4 研修費		44,724	44,724	一般会計収D-05
5 一般会計より	92,000		-92,000	一般会計収B
合計	512,000	524,724	12,724	

2 支出の部

項目	予算額	決算額	予算残高	備考
A 報償費	135,000	133,644	1,356	講師謝礼@20,000/日
B 旅費				
B-01 講師旅費	230,000	274,290	-44,290	高文連規定による定額
B-02 講師宿泊費	90,000	88,200	1,800	高文連規定による定額
旅費小計	320,000	362,490	-42,490	
C 需用費				
C-01 資料作成費			0	
C-02 印刷代			0	
C-03 教材作成費			0	
C-04 講師昼食代	50,000	27,690	22,310	講師・役員
C-05 消耗品費			0	
需用費小計	50,000	27,690	22,310	
D 役務費				
D-01 郵便料金	3,000	900	2,100	
D-02 宅配料金			0	
D-03 運搬費	2,000		2,000	
D-04 振込手数料	2,000		2,000	
D-05 その他通信費			0	
役務費小計	7,000	900	6,100	
E 使用料・貸借料				
E-01 会場費			0	
E-02 機器使用料			0	
使用料・貸借料小計	0	0	0	
F 予備費			0	補助金の返金
総計	512,000	524,724	-12,724	

3 残高

収入済額 - 支出済額 = 524,724 - 524,724 = 0

監査の結果、適正と認めます。

平成29年2月17日

監査

澤 瀬 政 則

監査

松 尾 聡

・ 事業ごとの支出額は次のとおり。

		昨年度決算額比
① アナウンス朗読講習会 (7/16)	4,320 円	+440 円
② 放送講習会 (9/18)	319,958 円	+132,860 円
③ メディアコミュニケーションセミナー (10/12)	99,932 円	-4,368 円
④ 番組講習会 (11/24)	27,620 円	-2,090 円
⑤ アナウンス朗読講習会 (12/23)	74,984 円	±0 円
(補助金の県高文連への返金)	0 円	-21,238 円
合計	524,724 円	+104,724 円

協議 2 平成 29 年度事業の推進について

(1) 役員(非改選期)

ア 平成 29 年度役員 (規約・細則に基づく確認)

- ・別表 2 により, 事務局は岩手高校で継続します。
- ・役員割当では, 規約第 9 条ならびに役員選出に関する細則の別表 1 によります。平成 29 年度理事総会(第 1 回理事会)で正式決定します。
- ・平成 29 年度の顧問が決まり次第, 事務局(岩手高校・松田)にお知らせください。
- ・専門部理事は, 「大会に参加する学校ならびに盛岡支部の学校」を原則とすることから, 現在の理事校で顧問が交代する場合は, 引き続き理事校であることを引き継いでください。
- ・年度途中で新たに大会に参加する学校は, 例年どおり理事会のオブザーバーとします。

(2) 事業計画

ア 事業の日程 (第 2 回理事会までに承認済)

従来どおり, 大会事業・講習会事業・顧問研修事業・その他の 4 つで構成します。次の日程原則により, 次ページのとおり会場を確保しています。それぞれの要項は, 9 月までのものは第 1 回理事会で, 10 月以降のものは第 2 回理事会で検討します。

日程原則

- ・第 1 回理事会(理事総会)…4 月中・下旬
- ・NHK 杯県大会(県民会館)…6 月第 2 週の月曜・火曜(高総体後・考査前)
- ・セミナーサポート事業①アナウンス朗読講習会(NHK 盛岡局, 全国大会出場者対象)…7 月中旬(NHK 盛岡局との協議により決定)
- ・第 2 回理事会…9 月上旬
- ・セミナーサポート事業②放送講習会(県民会館)…9 月 3 連休(以上)の中日(県外校招聘のため)
- ・セミナーサポート事業③メディアコミュニケーションセミナー(県民会館)…体育の日の翌々日の水曜(高総文祭開会式後, 新人大会決勝との曜日の一致)
- ・新人大会(県民会館)…11 月第 2 週の火曜・水曜(運動部の新人大会後・考査前)
- ・セミナーサポート事業④番組講習会(県民会館, 東北大会出場者対象)…勤労感謝の日の週の平日(TVI との協議により決定)
- ・セミナーサポート事業⑤アナウンス朗読講習会(県民会館, 東北大会出場者対象)…天皇誕生日(終業式後)
- ・第 3 回理事会…2 月中旬

月	日	曜	事業名 (太字は生徒参加の事業)	会場	主催者 (太字は主催)
4	中・下旬		理事総会・第1回理事会	岩手高校	放送専門部
6	5 6	月 火	第40回岩手県高等学校総合文化祭放送部門大会兼 第64回NHK杯全国高校放送コンテスト岩手県大会	県民会館	放送専門部・NHK
7	1 2	土 日	第17回東北高等学校アナウンス朗読コンテスト	細野コミュニティセンター	東北高文連 主管事業
7	8 9	土 日	NHK杯全国高校放送コンテスト担当者会議	NHK放送センター(東京)	全放連・NHK
7	中旬		セミナーサポート事業①アナウンス朗読講習会	NHK盛岡放送局	放送専門部
7	24 27	月 金	第64回NHK杯全国高校放送コンテスト	NHKホール他(東京)	全放連・NHK
7	27	金	Nコン番組制作セミナー	(東京)	全放連・NHK
8	2	水	高文連全国放送専門部理事会	日立システムズホール仙台 (仙台市青年文化センター)	全国高文連
8	3 4	木 金	第41回全国高等学校総合文化祭(宮城大会)放送部門	日立システムズホール仙台 (仙台市青年文化センター)	全国高文連
9	上旬		第2回理事会	岩手高校	放送専門部
9	17	日	セミナーサポート事業②放送講習会	県民会館	放送専門部
9	17	日	東北地区高等学校文化連盟放送部会理事会	(盛岡)	東北高文連
10	3	火	セミナーサポート事業③メディアコミュニケーションセミナー	県民会館他	放送専門部
10	13	金	第40回岩手県高等学校総合文化祭総合開会式	県民会館 (盛岡中央高校主管)	県高文連 (盛岡支部主管)
10	30 31	月 火	第40回岩手県高等学校総合文化祭放送部門大会兼 第35回岩手県高等学校放送新人大会	県民会館	放送専門部
11	22	水	セミナーサポート事業④番組講習会	県民会館	放送専門部
12	23	水	セミナーサポート事業⑤アナウンス朗読講習会	岩手県公会堂	放送専門部
12	下旬		校内放送指導者講座	千代田放送会館(東京)	全放連・NHK
2	3 4	土 日	第21回東北高等学校放送コンテスト	岩手県公会堂	東北高文連 主管事業
2	中旬		第3回理事会・会計監査・事務局引き継ぎ	岩手高校	放送専門部
3	下旬		番組講習会	(盛岡)	盛岡支部

- ・7月の東北アナ朗コンテストは土日開催です。
- ・9月の放送講習会の県外からの招聘は、東京都立上水高校の井桁寛子先生(NHK杯全国大会企画総務部・アナウンス部門・朗読部門担当)と生徒で準備を進めています。
- ・12月以降、県民会館で改修工事がおこなわれる影響で、メディアコミュニケーションセミナーと新人大会が、原則と異なる日程になります。

協議3 その他

連絡1 平成29年度以降の上位大会

(1) 確定している日程等 (第2回理事会で連絡済)

ア NHK杯全国高校放送コンテスト全国大会決勝の日

- ・平成29年64回大会 平成29年7月27日(木) NHKホール
- ・平成30年65回大会 平成30年7月27日(金) NHKホール
- 平成32年67回大会については、東京オリンピックとの関係で、神戸市などで開催する。

イ 全国高等学校総合文化祭開催県

- ・平成29年41回大会 宮城県 8月3日(木)-4日(金)
日立システムズホール仙台(仙台市青年文化センター)
- ・平成30年42回大会 長野県
- ・平成31年43回大会 佐賀県
- ・平成32年44回大会 高知県 (7月29日(水)-30日(木)? 高知市文化プラザかるぼーと?)
- ・平成33年45回大会 和歌山県
- ・平成34年46回大会 東京都?
- ・平成35年47回大会 鹿児島県?

ウ 東北高等学校放送コンテスト開催県…秋田から時計回りを原則とする

- ・平成29年度21回大会 岩手県 2月3日(土)-4日(日) 岩手県公会堂
- ・平成30年度22回大会 宮城県
- ・平成31年度23回大会 福島県
- ・平成32年度24回大会 山形県
- ・平成33年度25回大会 秋田県
- ・平成34年度26回大会 青森県

(2) 第64回NHK杯全国高校放送コンテストについて (第2回理事会で連絡済)

ア 朗読指定作品について

http://www.nhk-sc.or.jp/kyoiku/ncon/ncon_h/

- 1) 「掌の小説」川端康成(新潮文庫, 平成23年改版以降のものに限る)
- 2) 「遠い朝の本たち」須賀敦子(ちくま文庫)
- 3) 「チア男子!!」朝井リョウ(集英社文庫)
- 4) 「愛の妖精」ジョルジュ・サンド著, 宮崎嶺雄訳(岩波文庫, 2010年改版以降のものに限る)
- 5) 「宇治拾遺物語」(現代語訳不可, 出版社不問)

イ テレビ2部門のアスペクト比について

- ・テレビドキュメント, 創作テレビドラマのアスペクト比は16:9のみに変更の予定

(3) 第 41 回全国高等学校総合文化祭(宮城)放送部門について <http://www.miyagi-soubun.jp/>

ア 準備日程

- ・ 宿泊等…4月上旬からサポート室で受付開始?
- ・ 部門別参加票などの締切…4月14日(金)?
- ・ 提出物一式の締切…4月28日(金)宮古工業必着, 宮城必着は5月8日(月)-11日(木)?

イ 担当

- ・ 全体のとりまとめ…宮古工業高校・菊地達哉
- ・ アナ朗のとりまとめ…盛岡白百合学園高校・松尾聡, 盛岡第一高校・細川純平

ウ 発表ブロック (第2回理事会で連絡済)

- ・ アナウンス部門…ブロックC(岩手・秋田・新潟・山梨・佐賀・沖縄) 2日め10:40-11:15?
- ・ 朗読部門…ブロックF(岩手・栃木・群馬・三重・岡山・熊本) 1日め15:15-16:00?
- ・ オーディオピクチャー部門…ブロックC/D(岩手・埼玉・岐阜・福井・岡山・大分/青森・長野・東京・静岡・三重・熊本) 1日め11:25-12:25?
- ・ ビデオメッセージ部門…ブロックC(岩手・埼玉・岐阜・福井・岡山・大分) 2日め09:00-10:00?

エ 高文連全国放送専門部について (第2回理事会で連絡済)

- ・ 高文連全国放送専門部の組織について

常任理事会で原案を協議し, 理事会で承認する方式で動き出した。常任理事は, 当年度, 次年度, 次々年度, ならびに過去3か年の全国総文祭開催都道府県(いわゆる6県)を含むことを原則とし, 北海道・東北, 関東, 北信越・東海, 近畿, 中国・四国, 九州の6ブロックからそれぞれ1名(6県に2つ入る場合は2名)選出することとし, 現在の東北の常任理事は宮城県である。

- ・ ブロック内での順位の公表(3位まで), 総合順位6位までの公表を28年度から実施。
- ・ ブロック内3位までのうち, 従来の優秀賞・特別賞該当以外を優良賞とするなどの表彰の改定を岩手として提案しており, 29年度(宮城大会)の全国理事会で検討することになった。
- ・ 30年度(長野大会)特設の部門としてCM部門を開催する。
- ・ 30年度(長野大会)から, 番組のデータでの提出について検討している。

(4) 第21回東北高等学校放送コンテストについて

- ・ 平成30年2月3日(土)-4日(日) 岩手県公会堂
- ・ 主管・実行委員会: 岩手県高文連放送専門部
- ・ キャンペーン部門のキーワード: ガマン
- ・ 大会事務局: 紫波総合高校・鈴木勇二
- ・ 2月2日(金)に設営・リハーサル
- ・ 開催県の増枠としてアナウンス・朗読が+2, ラジオキャンペーン・テレビキャンペーンが+1

連絡2 平成30年度の事業日程(予定)

- ・協議2(2)アの日程原則により、次のとおり会場予約の申請をしています。
- ・県民会館の改修工事のため、6月までは県民会館が利用できません。
- ・メディアコミュニケーションセミナーと新人大会は月曜日開催の予定です。
- ・新人大会は前日の夜区分しか確保できないため、1日開催の予定です。
- ・11月番組講習会は平日が確保できないため、休日開催の予定です。

月	日	曜	事業名 (太字は生徒参加の事業)	会場	主催者 (太字は主催)
4	中・下旬		理事総会・第1回理事会	盛岡白百合学園高校	放送専門部
6	4 5	月 火	第41回岩手県高等学校総合文化祭放送部門大会兼 第65回NHK杯全国高校放送コンテスト岩手県大会	県公会堂	放送専門部・NHK
6 7	30 1	月 火	第18回東北高等学校アナウンス朗読コンテスト	細野コミュニティセンター	東北高文連 主管事業
7	7 8	土 日	NHK杯全国高校放送コンテスト担当者会議	NHK放送センター(東京)	全放連・NHK
7	中旬		セミナーサポート事業①アナウンス朗読講習会	NHK盛岡放送局	放送専門部
7	24 27	火 金	第65回NHK杯全国高校放送コンテスト	NHKホール他(東京)	全放連・NHK
7	27	金	Nコン番組制作セミナー	(東京)	全放連・NHK
8	8	水	高文連全国放送専門部理事会	カノラホール(長野県岡谷市)	全国高文連
8	9 10	木 金	第42回全国高等学校総合文化祭(長野大会)放送部門	カノラホール(長野県岡谷市)	全国高文連
9	上旬		第2回理事会	盛岡白百合学園高校	放送専門部
9	23	日	セミナーサポート事業②放送講習会	県民会館	放送専門部
9	中・下旬		東北地区高等学校文化連盟放送部会理事会	(仙台)	東北高文連
10	5	金	第41回岩手県高等学校総合文化祭総合開会式	さくらホール (黒沢尻工業高校主管)	県高文連 (北上支部主管)
10	8	月	セミナーサポート事業③メディアコミュニケーションセミナー	県民会館他	放送専門部
11	5	月	第41回岩手県高等学校総合文化祭放送部門大会兼 第36回岩手県高等学校放送新人大会	県民会館	放送専門部
11	24	土	セミナーサポート事業④番組講習会	県民会館	放送専門部
12	23	日	セミナーサポート事業⑤アナウンス朗読講習会	県民会館	放送専門部
12	下旬		校内放送指導者講座	千代田放送会館?(東京)	全放連・NHK
2	上旬		第22回東北高等学校放送コンテスト	(宮城県)	東北高文連
2	中旬		第3回理事会・会計監査	盛岡白百合学園高校	放送専門部
3	21	木	番組講習会	県民会館	盛岡支部

連絡3 その他

(1) 盛岡支部主催番組講習会について

<http://www2.iwate-ed.jp/housou/2016/semi2016-6.pdf>

担当：紫波総合高校・鈴木勇二

3月24日(金)-25日(土) おでつて 講師：井手広法氏

参加料無料

参加申込みは3/10(金)正午まで

(2) 県高文連理事会報告

ア 総合開会式の会場と担当

平成29年度盛岡支部(盛岡中央高校主管) 県民会館

平成30年度北上支部(黒沢尻工業高校主管) さくらホール

平成31年度一関支部(花泉高校主管?)

平成32年度盛岡支部(盛岡大学附属高校主管?)

平成33年度釜石支部

平成34年度宮古支部

イ 全国総文祭(宮城)関係 (4月の県高文連理事会で決定)

生徒旅費の補助額は4,000～5,000円の見込み

生徒観覧奨励事業：1専門部あたり7～8万円の生徒旅費補助を検討

ウ 高文連旅費規程の改定

県外旅費について、甲地方・乙地方の別を設け、県費旅費規程と同じ内容にする。

(高文連旅費規程と県費旅費規程の文言を揃える。放送専門部ではこれまでも甲・乙別の額を支給していた)

(3) 旅費の計算について

- ・理事会の旅費は、専門部が負担します。旅費の算出・報告をお願いします。
- ・各校の事務室で出張の実態(発着地、通勤経路との関係、私用車公用の有無など)にあわせて算出してもらい、理事会出席の報告時に、交通費(運賃・車賃)・現地経費を報告してください。

(4) 県高文連登録について

新年度の県高文連登録(顧問名登録ならびに生徒登録)の際は、委員会組織の場合も手続きをするよう、各校でお取り計らい下さい。

(5) その他

- ・イオンシネマでの番組上映について
- ・東日本大震災復興動画制作プロジェクトの県内先行上映会について

資料 岩手県高等学校文化連盟放送専門部規約

(省略 第1回理事会資料参照→ <http://www2.iwate-ed.jp/housou/2016/bod20160422.pdf>)

資料 平成28年度高文連紀要原稿・大会結果

(省略 紀要原稿は当日配付,

大会結果は放送専門部のサイト参照→ <http://www2.iwate-ed.jp/housou/2016/>)